

体育祭（3）

体育祭特集の最後は「体育祭（2）」で書いた、「今回の3年生は**最上級生として、演技や競技に対する意気込みは特筆に値する**ものでした。やはり、**高校生活最後**という思いとこれまでコロナ禍で**満足**のいく体育祭を経験することができなかったという思いもあったのでしょう。ここという**場面でのスティックバルーンを使っての応援も大いに体育祭を盛り上げ、1、2年生の良きモデル**となってくれました。」という3年生の体育祭の感想文の抜粋で締めたいと思います。いろいろな思いを持ってきていたことがよくわかります。

3年生の感想より

今年は3年生最後の行事でした。大学生になったり、社会人になったりすると、体育祭もすることはなくなるし、**集団行動や大人数で集まって一緒に何かをすることもなくなる**と思うと、とても悲しかったです。3年間**集団行動**を続けてきて、最初はうまくいわずにバラバラで面白くなかったけれど、練習をしていくうちにだんだんと楽しくなってきた、できるようになるのが面白くなっていました。**できるようにならないといけないと思っていたのが、できるようになりたいと思って、レベルが少しずつ上がっていた**と思います。3年目で最後にとっても良いものができてとても良かったと思います。

3年目にしてやっと“市尼らしい”体育祭ができたように感じました。全校生合同で、三年だけではあるが**保護者の方々にも入ってもらっての行事は、これが初だった**のではないのでしょうか。**全員が一生懸命に種目に取り組む様子、クラスが団結して一体感あふれる様子、クラス・紅白関係なく必死に応援する様子。そのどれもが市尼生の良さを表している**ようでした。こんなにも素晴らしい市尼生の**団結力**を高校生活最後の全体行事である体育祭で見ることができて本当に良かったです。このままコロナが収まって、**後輩たちにはもっと今まで通りの“市尼らしい”行事をしてほしい**と思いました。

まさか、準優勝できるなんて思ってもみなかったのが、びっくりしました。0.5点差だったのは、惜しかったけど、昨年とほとんど変わらないメンバーでよい成績だったのがうれしかったです。大縄跳びは負けたと思ったけど、同率1位で本当に良かったです。練習していたパフォーマンスも出来てすごく思い出になりました。今年はクラスだけでなく、吹奏楽部としての出番も沢山あってすごく楽しかったです。野球部と一緒に盛りあげることもコロナで全く出来ていなかったので、市尼吹部の名物イベントが出来てとっても嬉しかったです。**1日盛り沢山でその分疲れもあったけど、徐々にコロナ前に戻りつつあるような気がしてうれしかったです**。

最初で最後の保護者の方にも入って見てもらえた体育祭でした。団長に決まってから1ヵ月ほど、何を本番にするか毎日悩みました。部活のメンバーたちが一緒に何をすればいいかたくさん考えてくれたので、とても心強かったです。全校生徒の前に立って何かをすることなど人生でなかったので、本番はとても緊張しました。マイクがついてなかったり、セリフが飛びそうになったりしましたが、大きい声でやりきれてよかったです。その後たくさんの方が良かったよと声を掛けてくださってとても安心しました。今までの中で1番やり切った体育祭でした。そして今までで1番緊張した体育祭でした。

昨年から、ずっとかっこいいクールなダンスにしたいと3年生で話していたので、今年は昨年までとは雰囲気や振り付けをガラッと変えました。今年はグラウンドで練習できたのが本番の2日前で、全然練習時間がなく不安なところもあったけど、本番終わった後にみんなが今までで1番良かったって言っていて、先生方にも昨年と雰囲気が全然違ってカッコ良かったし、クオリティーが高かったと言ってもらえたので、すごく嬉しかったです。3年生で話し合いながら、良いものを作れるように頑張ってくれたので、練習も含めすごく楽しく踊ることができました。

私は運動が苦手なので、ずっと体育祭に対してマイナスな感情を抱いていました。学年競技が大縄跳びに決まった時も、私がクラスに迷惑をかけるに違いないと思い、憂鬱で仕方ありませんでした。実際に練習した時も、やはり私ばかり引っかかってしまい、緊張と罪悪感で少し泣いてしまったのですが、その時にクラスメイトが励ましてくれ、その温かさがとても嬉しく、体育祭を休む言い訳を考えるのをやめて一生懸命頑張ろうと思えた瞬間でした。そして文字通り私の背中を押してくれたクラスメイトのおかげで、楽しく跳ぶことができました。あの時励ましてくれたクラスメイトと、背中を押してくれたクラスメイトには感謝してもしきれません。一生思い出に残る体育祭になったと思います。

文化祭が終わってから次の体育祭が市尼最後の行事、体育委員としてもこれが最初で最後の一番だな、とずっと考えていました。メンバー決めから予行の日まで様々な仕事があり、委員の大変さを思い知った1ヶ月弱の期間でしたが、特に大きなトラブルもなく仕事をやり通すことができよかったです。また学年競技の大縄では、予行の日にまさかの5位で大きな不安が募りました。しかし体育祭本番の日の朝練にはほとんどの人が来ており、みんなが本気で優勝したいと思っていることを実感し、よかったなと心から思いました。そして迎えた本番では練習の時から大きく記録を伸ばして優勝することができ、本当に嬉しかったです。市尼としての行事はこれで終わってしまいましたが、まだまだ僕たちには受験という大きな壁が待っています。体育祭で絆を深めた仲間とともに互いに鼓舞しながら、その壁に立ち向かっていきたいです。

最後の体育祭を終えて印象に残っていることは集団行動です。基礎から応用まで、**全て自分1人だけで動いたら簡単な動作が多いけれど、その動きを30人以上で合わせようと思うと、とても難しかったです。**ハカというの初めてやってみて、自分の気持ちを高めるものもあるけど、**見てくれている方々や1・2年生に向けて、今の世の中の流れを変えられるようなエールを送ることができたと思います。**やっている自分もそういった気持ちになることができたので良かったです。

全力で取り組んだ集団行動。僕たち3年生にとっての最後の体育祭。最初は全く足が揃わずバラバラだった僕らだったが、回数を重ねるたびに**一人一人がどこが駄目だったか、意見や改善点を話すようになって、集団行動も良いものになっていった。**これから先80人もこの集団で何かをすることはきっとないと思うし、このメンバーでの集団行動は人生で最後だったから、今年みんなの気合のレベルが段違いにあったと思う。

昨年とは違い、アメリカンでポップな感じで元気よく踊りました。フォーメーションの移動が多く、人数も多かったため、フォーメーションをきれいにするのが大変でしたが、練習を重ねるうちに揃ってきていたと思います。衣装も昨年の黒のかっこいい衣装ではなく、白とグレーの明るい雰囲気イメージをガラッと変えて挑みました。**本番では全員が楽しく元気に踊っていて、踊っていてすごく楽しかったです。**3回ダンスをやってきた中で、今年が1番良かったと思います。1番楽しかったし、1番笑顔で踊れたし、揃っていたと思うし、体育科女子の良さを出せたダンスだったと思います。**もう来年は無いけれど、1・2年生が来年ダンスをするときに、今年のダンスを上回るようなダンスにしてほしいと思います。**ラストの体育祭でしたが成功して良かったと思うし、楽しかったです。来年も良い体育祭にしてほしいと思います。

今年は全生徒がそろって入り、3年生の保護者の方に見てもらって体育祭を行うことができ本当によかったです。学年種目はなんだろうとワクワクしながら待っていて、大縄と言われたときに正直みんなへこんでいました。けれど、**やってみるとすごく楽しくて、クラスが一致団結して頑張っているのがよくわかる種目だと感じました。**クラスみんなでお揃いのハチマキを自作して挑みました。結果は惜しくも3位でしたが、すごく良い思い出が作れたと思いました。**Miss市尼とMr.市尼の時にみんなが前に出てきて、集まった時が3年間の体育祭の中で1番楽しいと思えた瞬間でした。**みんなで一致団結して応援できて良かったです。

3年間で一番楽しい体育祭でした。大縄では優勝した時の練習もしていたので、みんな勝ちたいという思いが1つになって応援も盛り上がったのでとても楽しくて、プラス1位！でもう最高の思い出になりました。リレーで走ってる時の応援もすごく大きくて、全員立ち上がって盛り上がってくれていたのもとても力になりました。総合は2位だったけど、去年からほとんど同じメンバーでの体育祭だったので、**団結力は1番だったと自信を持って言えます。**

体育が苦手な私でも、これが学校生活最後の行事ということで、全力で楽しもうと決めていた。結果的にすごく楽しめたと思う。練習していた大縄は5位だったが、1回も引っかからずに飛べたので嬉しかった。掛け声「サインコサインタンジェント！」が面白くてずっと笑っていた。考えた人は天才だなと思った。**各種目でクラスの子に声援を送るのが楽しく、皆で喜べてよかった。**最終的に3年生で優勝できた私のクラス。もし台風の目が最下位だったら負けていたんだと思うと、**最後まで諦めずに走り切った良かったな**と思った。男子の4×200mリレーで、客席に向かってファンサービスをしてくれる男子達に、皆で声援と黄色い歓声をあげている時が一番盛り上がった。個人的に、現役高校生のうちに市尼吹奏楽部のマーチングを見ることが出来てとても嬉しかった。

僕は体育祭があまり好きではありませんでした。走ったり、他人と競ったりするのは得意ではないし、苦手で、自分の走る順番を待つ間のあの緊張感が嫌いでした。どうしても積極的にはなれませんでした。しかし、3年生での最後の体育祭は**今までとは違った自分、違った体育祭にしたい**と思いました。そこで僕は自分からやりたいと思った種目に積極的に手を上げ、自らの意思で行動しようと心がけました。そうしたことによって、今年の体育祭は間違いなく今までで1番のものとなりました。**こんなにも「楽しかった、もう1回やりたいな」と思えた体育祭は初めてです。今までに感じたことのない素晴らしいもの**でした。この体育祭の感動は、今後忘れる事は絶対にありません。

私は3年連続で70m走の決勝に出続けました！！加えてスウェーデンリレーにも連続で出場していて、達成感がすごくありました。**最後の体育祭なので、見たものすべてを覚えておきたくて、色々と感慨深く思いながら見ていました。**2年前や1年前の先輩方のことを思い出して、憧れていた人たちに追いついたのがうれしくもあり、少し悲しくもありました。来年はOGとして見に行きたいです。

最後の学校行事の体育祭を開催することができてよかったです。結果こそ振るわなかったものの、クラスの絆が深まったように思えます。**競技中のクラスメイトの応援を通して仲をさらに深めることができました。**ハイレベルなリレーからバラエティ性に富んだ障害物競走まで、幅広く楽しめました。個人種目では結果はあまり良くなかったけど、70m走の決勝でのハートポーズで少し沸いたそうなので満足しました。最後の学校行事をととても楽しむことができました！**受験まで残り数か月、最後まで全力疾走で勝利を掴みます！**

最初学年演技が大縄と聞いた時は、とても嫌でした。なぜなら小学生の時にやってうまく入れなくて、恥ずかしさや申し訳なさをすごく感じたのを覚えていたからです。LHRで練習の時間があり、とても憂鬱でした。けれど**いざやってみると意外と跳べて、そこから楽しくなってもっと練習の時間がほしいな、と思うまでになりました。**予行練習の後、先生が作戦を決めようと言ってくださり、朝練をすることまで決まり、とにかく全力で頑張ろうと思いました。そしていよいよ本番がやってきました。まさかの中間発表で120回でした。とても嬉しくてみんなとめちやくちや喜びました。そしてBチームの出番になり応援していると、こちらもいつもよりスムーズで、これはいけると思いました。結果発表の時、今までよりとても手応えがあったので、いつもの倍ドキドキしました。「1位！」と呼ばれた時は本当に嬉しくて、**クラスが一丸となれたと思いました。**

ついに高校生最後の行事が終わりました。私が一番印象に残っているのは部活対抗リレーです。体操部や柔道を普段見ることがないので、新鮮だなと思ったし、**見ている人を楽しませようとしているのが伝わってきて感動もしたし、楽しかったです。**人生で最後の体育祭を満喫することができ良かったです。

今年は高校最後の体育祭でしたが、とても楽しめたと思います。**みんな応援をしっかりとっていたので、出場者もとても気持ちよくできたと思います。**友達が懸命に走る姿を見られてよかったです。特にリレーでは男女共に全員懸命に走っており見ていて楽しかったです。

高校生活最後の行事、全力で楽しむことができました。**バルーンスティックを使ったの応援は、一体感があって、毎年いいなと思っていました！**リレーや個人種目など、一人一人が頑張ってくれたおかげだと思います。クラスの人を応援するのが本当に楽しくて、素敵な思い出で行事を締めくくることができました！行事がないのは悲しいけれど、クラスで団結したことを忘れずに卒業までいろいろな思い出を作りたいです！

自分は部活対抗リレーも含め4種目に出場しました。どの種目の時も**周りからのたくさんの応援があり、満足いくような結果を残せなかったけど、最大限の力を出すことができた気がします。そして人から応援されることはこんなにも有難いことなんだと気づくことができました。**今回の体育祭で、3年間の行事が終わり、とても寂しく感じるとともに、卒業が近づいているんだなと思いました。残りの学校も気を抜かずに日々生活し、体育祭で学んだように、頑張ってる人にはたくさんの声援を送り、人から応援してもらえるような人になれるようにしていきたいと思います。

今年の体育祭は昨年、一昨年と比べて規制が緩和され、市尼全体が一つになった行事だったなと思います。マスク着用など一人ひとりがルールを守り、**頑張っているみんなを応援する姿がとても熱く、余韻がすごかったです。**部活対抗リレーでは今まで経験したことがない野球応援をすることができ、市尼カラーのオレンジのメガホンがたくさん並んでいたのも印象的です。**初めから終わりまで、休む暇もないほど忙しい学校行事は私にとって最初で最後であり、疲れたと思えることがなんだか嬉しくて、一生懸命諦めずに頑張って良かったと思いました。みんなと協力すること、みんなで一つのもの、ことを成し遂げる嬉しさを改めて感じる**ことができ、高校3年生の体育祭は忘れることができません！残りの学校生活も楽しみます。

夏休みの時から楽しみにしていた体育祭。高校最後の行事を色濃いものにしたくて、クラスでリレーのどこをかためるか、大縄の順番、クラスで団結している時からとても楽しみでした。本番競技が進むにつれて、どんどん会場が盛り上がっていくのが楽しすぎました。大縄が始まる前、急にみんなに知らせた「せーの、ぶんぶん！」をしっかりと一発で決めるあたりがこのクラスです。**最高です。**部活動対抗リレーの時の白熱、成績発表の時の吹奏楽部の演奏と、恒例のアゲアゲホイホイ。**あの空間が本当に本当に大好きで幸せでした。大満足！！**